



2027 年度
(総合型選抜) AO 選抜入学試験 (英語学位プログラム)
入学試験要項

- 不測の事態により、入学試験要項どおりに試験を実施することが困難であると本学が判断した場合には、内容の変更を行うことがあります。内容の変更を行う場合は、立命館大学入試情報サイト (<https://admission.ritsumei.ac.jp>) でお知らせします。
- 本学からはオンライン出願システムまたは電子メールで志願者に入学試験実施に関わる事項を連絡します。定期的にオンライン出願システムまたは電子メールを確認するようにしてください。
- 本入学試験要項に記載されている日時は、すべて日本標準時 (JST) です。

2027 年度（総合型選抜）A0 選抜入学試験（英語学位プログラム）

＜入学試験概要＞

1. 募集学部・学科等

学部・学科	入試方式
国際関係学部 国際関係学科 グローバル・スタディーズ専攻 (GS)	グローバル・スタディーズ専攻 総合評価方式
国際関係学部 アメリカン大学・立命館大学国際連携学科 (JDP)	ジョイント・ディグリー・プログラム 総合評価方式 (10月選考/12月選考)
グローバル教養学部 グローバル教養学科 RU-ANU 専攻 (GLA)	4月入学総合評価方式 (10月選考/12月選考)
情報理工学部 情報理工学科 Information Systems Science and Engineering Course (ISSE)	ISSE 方式

2. 選考スケジュール

各スケジュールの詳細は、本入学試験要項の該当する項目を確認してください。

学部等	入試日程	出願期間	第1次選考合格発表日	試験日/第2次選考日	合格発表日/第2次選考合格発表日	第1次入学手続期間	第2次入学手続期間
GS	-	2026年9月1日(火) ～9月7日(月)	2026年 10月9日(金)	2026年 10月18日(日)	2026年 11月4日(水)	2026年 11月4日(水) ～11月18日(水)	2027年 3月9日(火) ～3月18日(木)
JDP	10月 選考	2026年9月18日(金) ～9月28日(月)	-				
GLA			-	2026年 10月18日(日)			
ISSE	-	-					
JDP	12月 選考	2026年11月12日(木) ～11月19日(木)	-	2026年 12月12日(土)	2026年 12月21日(月)	2026年 12月21日(月) ～2027年 1月14日(木)	
GLA			-	-			

3. 選考方法

学部等	選考方法
GS	第1次選考（書類選考）および第2次選考（個人面接（英語））の総合評価
JDP	書類選考および個人面接（英語）の総合評価
GLA	書類選考
ISSE	書類選考および個人面接（英語）の総合評価

4. 本入学試験の出願要件

「5. 出願資格・要件」(P.2～5)を確認してください。

＜問い合わせ先＞

立命館大学入学センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL : 075-465-8162 (土日祝日を除く 9:00～17:30)

*2026年8月8日(土)から8月17日(月)、2026年12月26日(土)から2027年1月5日(火)までは一斉休業のため、業務を行いません。

2027 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験（英語学位プログラム）

目次

I. 本入学試験の概要	
1. アドミッション・ポリシー	1
2. プログラムについて	1
3. 本入学試験の目的	2
4. 募集人数	2
II. 出願資格・要件	
5. 出願資格・要件	2
III. 出願手続	
6. 出願手続の流れ	6
7. 出願書類の提出	7
8. 出願書類の詳細	8
9. 入学検定料	12
10. 受験票の発行	12
11. 出願にあたっての注意事項	13
IV. 選考内容・合格発表	
12. 選考方法	14
13. 受験にあたっての注意事項	14
14. 試験当日の注意事項	16
15. 合格発表	17
V. 合格後の手続等	
16. 入学手続	18
VI. その他	
17. 入学後の留意点	20
18. 学費・諸会費、各種奨学金等	21
19. 入学前教育	22
20. 受験生の個人情報の取扱い	22
21. 過年度入試結果等	23

2027 年度（総合型選抜）A0 選抜入学試験（英語学位プログラム）

入学試験要項

I. 本入学試験の概要

1. アドミッション・ポリシー

学部・学科等	アドミッション・ポリシー
国際関係学部 国際関係学科 グローバル・ スタディーズ専攻 (GS)	<p>国際関係学科では、国際社会の理解に不可欠な「言語×理論×地域」を段階的に学んでいきます。その中で、高い外国語運用能力と論理的思考力を養い、多文化を理解する豊かな知性を育んでいきます。こうした学科での学びの中で、自らの意思で主体的に行動し、行政・経済・文化・平和といった観点から社会に貢献する意欲を持つ学生を求めます。</p> <p>このため、入学時点で、以下の学力と意欲を有している学生を受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 国際社会の諸問題を分析するために必要な基礎学力 (2) 国際社会の諸問題に関する高い関心、およびそれを自発的に探求する意欲 (3) 国際社会の諸問題を理解し、表現することができる語学力
国際関係学部 アメリカン大学・ 立命館大学 国際連携学科 (JDP)	<p>アメリカン大学・立命館大学国際連携学科は、キャンパスの内外で効果的なリーダーシップを発揮できるグローバルなマインドと国際社会の諸問題を分析するために必要な基礎学力を有する学生を求めます。卒業後、友好的で相互に有益な東アジアおよび日本と米国の関係発展ならびに国際社会の平和と繁栄に貢献する意欲を持った学生を受け入れます。</p>
グローバル教養学部 (GLA)	<p>立命館大学グローバル教養学部では、以下のような学生を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グローバル社会の諸問題を知的に論じられる英語力及び基礎学力を有する者（具体的英語要件は別途参照） 2. グローバル社会の諸問題に高い関心を持ち、多様な文化や価値観を尊重し、協力することができる者 3. 知の技法を習得し、人文学、社会科学、科学技術の諸分野から自らの問題関心や進路に関わる学術分野への理解を深めることを通して、グローバル社会の諸問題を主体的、実践的に解決するグローバルリーダーを志す者
情報理工学部 (ISSE)	<p>情報理工学部は、情報科学技術の基礎から応用までの幅広い領域において、中核となる知識や技術から最先端の内容に及ぶ教育・研究を行います。コンピュータを利用して、新しい問題に対して実践的かつ創造的な解決策を導くことのできる経験と知識を備え、情報技術分野の組織の一員として中核的な役割を果たすとともに、多様な組織のリーダーとしてグローバルに活躍できる技術者・研究者を育成することを目指します。このような人材を育成するために、本学部では下記のような人物が入学することを期待しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 論理的な思考を行うことができ、情報科学を学ぶために必要な数学や自然科学に関する基礎知識を備えている (2) 日本語で学ぶ 6 つのコースについては、日本語の文章を作成および理解する十分な能力と、英語に関する基礎学力を備えている。英語で学ぶ 1 つのコースについては、英語の文章を作成および理解する十分な能力を備えている (3) 大学での幅広い学びを理解するための基礎的な教養を備えている (4) 情報技術に関わる学問分野に、幅広く、強い関心・興味を持っている (5) 基礎的なプログラミングを学習する強い意欲を持っている (6) 専門的な知識・技術、正しい倫理観、リーダーシップを獲得することに強い意欲を持っている (7) 問題を発見・解決する能力、コミュニケーション能力の重要性を認識し、その向上に励む意欲を持っている

2. プログラムについて

学部等	プログラムについて
JDP	<p>アメリカン大学・立命館大学国際連携学科（ジョイント・ディグリー・プログラム）</p> <p>ジョイント・ディグリー・プログラムとは、立命館大学国際関係学部とアメリカン大学 School of International Service が、共同で一つのカリキュラムを提供し、そのカリキュラムを修了した学生に、両大学が一つの学位を授与するプログラムです。両大学は、共通の人材育成目標の実現のために、体系的で洗練された共同のカリキュラムを編成し、国際水準を見据えた教育の提供を目指します。</p>
GLA	<p>オーストラリア国立大学（以下、ANU）とのデュアル・ディグリー・プログラム</p> <p>デュアル・ディグリー・プログラムは、立命館大学グローバル教養学部と ANU Coral Bell School of Asia Pacific Affairs の連携・共同に基づくプログラムです。各大学の学生は、立命館大学と ANU の 2 つのキャンパスで、それぞれの学士課程の学びを互いに深め合うかたちで学修することを通じて、両大学の 2 つの学位取得を目指します。</p>

3. 本入学試験の目的

学部等	本入学試験の目的
GS	立命館大学国際関係学部国際関係学科グローバル・スタディーズ専攻では、英語による専門科目を履修することによって国際関係学の高度な知識を習得し、国際社会の現代的諸問題について、多様な出身の学生の中で共に学び、自らを高めたいと希求する学生を求めます。 この入学試験では、国際関係学の知識を活かし、国境を「超」えるグローバル・リーダーとして、出身地域と日本、そして世界の架け橋となる仕事に就きたいという夢を持つ学生の受験を期待します。
JDP	国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科は、グローバル・国際社会における幅広い課題を、グローバル国際関係学の観点から適切に理解し、その課題解決や平和的かつ持続可能な発展に貢献することのできる人材の育成を目的としています。それらの事象に関心を持ち、日米双方での学修を行って、将来、行政・経済・文化等さまざまな分野で国際的視野を持って働くことに強い意欲を持つ生徒の受験を期待します。
GLA	グローバル教養学部グローバル教養学科は、グローバル化した世界にふさわしいリベラル・アーツの学びを総合的に英語で学ぶことによって、グローバル化する社会のなかで実践的に問題発見・問題解決をリードし、学び続けることのできる人材を育成します。日本とオーストラリア両国での学びを通じて、多文化社会に生きる人々と協働し、将来、日本、アジア、そして国際社会のリーダーとして貢献することに強い意欲を持つ生徒の受験を期待しています。本入学試験は、高等学校などの成績や、エッセイに基づく書類選考を通じて、アドミッション・ポリシーに定めた素養と資質、学力、関心を有する学生を受入れることを目的としています。
ISSE	本入学試験では、次のような者を積極的に評価し、受け入れることを目的とします。 (1) 本学部のアドミッション・ポリシーをよく理解し、主体的に学業に取り組む能力と意欲を持つ者 (2) Information Systems Science and Engineering Course で学ぶために必要な英語能力を持つ者 (3) 情報科学技術を活用・展開していくうえでの基礎となる問題発見と解決の能力、コミュニケーション能力、論理的思考能力、数的処理能力を持つ者

4. 募集人数

学部	学科・専攻等	入試方式	入試日程	募集人数
国際関係学部	国際関係学科 グローバル・スタディーズ専攻	グローバル・スタディーズ専攻 総合評価方式	-	13名
	アメリカン大学・立命館大学 国際連携学科	ジョイント・ディグリー・ プログラム総合評価方式	10月選考 12月選考	3名 3名
グローバル教養学部	グローバル教養学科 RU-ANU 専攻	4月入学総合評価方式	10月選考	7名
			12月選考	5名
情報理工学部	情報理工学科 Information Systems Science and Engineering Course	ISSE 方式	-	14名

* 出願状況および選考結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。本入学試験で合格者数が募集人数に満たない場合は、満たなかった定員分を他の入学試験で募集します。

* 本入学試験は専願（受験の際、立命館大学のみを志願すること）ではありません。ただし、本入学試験に出願した場合、本学他学部および同学部の他の（総合型選抜）AO 選抜入学試験（方式・型）を併願することはできません。なお、本入学試験に不合格となった場合は、（総合型選抜）AO 選抜入学試験（12月選考）に出願することが可能です。

II. 出願資格・要件

5. 出願資格・要件

次の(1)~(3)のすべてに該当する者。加えて、GLA については、(4)を満たす必要があります。

- (1) 立命館大学の志望学部を第一志望として勉学を希望する者
- (2) 2027年3月31日までに、以下の①~③のいずれかに該当する者。なお、以下の①~③について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2027年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。

① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者
② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者
③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
ア 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
イ 外国において、指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者（例：ウクライナ、ウズベキスタン、カザフスタン、スーダン、ベラルーシ、ペルー、ミャンマー、ロシア）
ウ 文部科学大臣が外国の高等学校相当として認定した日本の外国人学校を修了した者
エ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
オ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格を保有する者
カ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者
キ 外国における、12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者で、18 歳に達するもの（例：General Education Development (GED)など）
ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達するもの
* 上記③ーア・カについて、飛び級等により、12年間より短い期間で修了した場合であっても、最終的に修了した課程が正規の学校教育の12年目以上の課程であれば、この要件を満たすものとします。
* 上記③ークに関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。 また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記③ークに該当すると判断した場合は、出願資格を認めます。個別の入学資格審査を申請する場合、もしくは出願資格を満たしているか不明な場合は、出願期間開始日の1ヵ月前までに入学センターへ問い合わせてください。
<GS、GLA、ISSEのみ>
上記ア～クに加え、以下も該当します。
ケ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることとその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
コ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者で、18 歳に達するもの
サ 外国において 12 年未満の課程を修了した者で、文部科学大臣が指定した準備教育課程を修了した者
シ 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(3) 以下の各学部が定めるいずれかを出願時点で取得しており、証明書によってそのスコアを証明できる者

下表の○印は、級・スコアを問いません。

英語外部資格試験	GS	JDP	GLA (注)	ISSE
①実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)	準1級以上	-	-	○
②TOEFL iBT®テスト 0-120 スケール (2026年1月20日までに 受験したもの)	76点以上	76点以上	81点以上 (Reading & Listening 16点以上、Writing & Speaking 19点以上)	○
③TOEFL iBT®テスト 1-6 スケール (2026年1月21日以降に 受験したもの)	4.0以上	4.0以上	4.0以上 (Reading, Listening & Speaking 3.5以上、 Writing 4.0以上)	○
④TOEIC® Listening & Reading Test	740点以上	-	-	○
⑤IELTS (Academic Module) (CDI も可)	Overall Band Score 6.0以上	Overall Band Score 6.0以上	Overall Band Score 6.5以上 (各コンポーネント 6.0以上)	○
⑥Cambridge Assessment English	-	B2 First / C1 Advanced / C2 Proficiency いずれかで 162点 以上	C1 Advanced Overall Score 169点以上 (Reading & Listening 163点以上、Writing 170 点以上、Speaking 179点 以上)	-
⑦GTEC	1210点以上	-	-	-
⑧PTE アカデミック	-	Overall Score 51以上	Overall Score 64以上 (各コミュニケーション スキル 60以上)	-
⑨ACT	-	English Score 25点以上	-	-
⑩SAT EBRW section	-	580点以上	-	-
⑪Duolingo English Test	110点以上	115点以上	-	○

*①は受験時期を問いません。②～⑪は、出願期間最終日よりさかのぼって2年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。

*TOEFL iBT®テストは Test Date スコアのみを採用します (MyBest®スコアは採用しません)。

*TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL® Essentials™ Test、TOEIC® IP テスト、IELTS Online、IELTS One Skill Retake は対象としません。

*GTEC は、オフィシャルスコアに限ります。

(注)

オーストラリア国立大学 (ANU) が提供する科目の履修を開始するためには、立命館大学入学後に、ANU による入学審査を受ける必要があります。この審査の詳細 (英語要件など) については、「17. 入学後の留意点 GLA (1)」をご参照ください。

下記の免除基準を満たす者は英語外部資格試験の証明書の提出は不要です。

<英語外部資格試験の提出が免除される要件>

GS	入学までの直近6年間の学校教育をすべて英語で受けた者
----	----------------------------

JDP	<p>以下のア、イのいずれかに該当する者 *ただし、以下の条件に該当しているかの確認を行うため、免除希望者は必ず出願期間開始前に入学センターまで問い合わせてください。</p> <p>ア アメリカ国内外のアメリカ地域認定またはアメリカ国内外の国際バカロレア、CXC (Caribbean Examinations Council) またはイギリスで認証されたカリキュラムで、英語を教授言語とした4年の教育 (Grades 9-12) またはそれと同等の課程を修了した者 (ただし、ESL^{*1}を履修した者を除く)</p> <p>イ 英語を主要言語とする以下の指定国の教育制度に基づき、英語を教授言語とした4年の教育 (Grades 9-12) またはそれと同等の課程を修了した者 (ただし、ESL^{*1}を履修した者を除く)</p> <p>※1 ESL: 英語が母国語でない生徒のために設けられたプログラム (English as a Second Language)</p> <p>【英語を主要言語とする指定国】 米国、英国、アイルランド、スコットランド、ウェールズ、オーストラリア、ニュージーランド、カナダ (ケベック州を除く)、シンガポール、ガーナ、ケニア、リベリア、ナイジェリア、南アフリカ、ザンビア、ジンバブエ、およびカリブ海諸国 (アンギラ、アンティグア、バルバダ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、バミューダ、英領バージン諸島、ケイマン諸島、ドミニカ、グレナダ、ガイアナ、ジャマイカ、モントセラト、セントヘレナ、セントクリストファーネイビス、セントルシア、セントビンセント及びグレナディーン諸島、トリニダード・トバゴ、タークス・カイコス諸島、米領バージン諸島)</p>
GLA	<p>以下のア、イのいずれかに該当する者</p> <p>ア 国籍および以前の教育歴 グループAに属する国の国籍を有し、グループAの国の教育制度 (またはそれに相当する制度) において、英語で行われた11年生および/または12年生 (またはそれに相当する課程) の後期中等教育を、フルタイム (またはそれと同等) で少なくとも1年間修了した者</p> <p>【グループAの国】 米国、英国、アメリカ領サモア、オーストラリア、ボツワナ、カナダ (ケベック州を除く)、フィジー、ガーナ、ガイアナ、アイルランド、ジャマイカ、ケニア、レソト、リベリア、ニュージーランド、ナイジェリア、パプアニューギニア、サモア、シンガポール、ソロモン諸島、南アフリカ、トンガ、トリニダード・トバゴ、ザンビア、ジンバブエ</p> <p>イ 国際バカロレア (IB) ディプロマ 英語以外の言語能力の習得に特化した科目を除き、すべて英語で教授・評価されたIBディプロマ課程を修了した者 *出願時点でIBディプロマを未修了の場合は、本入学試験合格後、「Transcript of grades」が発行される次第、入学手続書類提出締切日までに本学がWEB上でダウンロードできるように国際バカロレア事務局へ申請してください。ディプロマの取得が確認できない場合は、入学許可が取り消されます。</p> <p>* オーストラリア国立大学 (ANU) が提供する科目の履修を開始するためには、立命館大学入学後に、ANUによる入学審査を受ける必要があります。この審査の詳細 (英語要件など) については、「17. 入学後の留意点 GLA (1)」をご参照ください。</p>

<GLAのみ>

(4) 国籍またはビザ要件

オーストラリア連邦法により、オーストラリア国内学生 (Australian domestic student) は立命館大学を通じて出願することはできません。該当する場合は、オーストラリア国立大学 (ANU) を通じて出願する必要があります。

【オーストラリア国内学生 (Australian domestic student) と見なされる者】 (以下、いずれか)

ア	オーストラリア国籍を有する者
イ	ニュージーランド国籍を有する者、またはニュージーランドの外交官・領事代表、もしくはその代表のスタッフの一員、配偶者または扶養親族であり、かつオーストラリア国籍を有しない者 (*ニュージーランド永住権保有者で上記に該当する者も含む)
ウ	オーストラリアの永住者
エ	オーストラリアの人道的永住ビザ保持者

ただし、オーストラリアまたはニュージーランド以外の国の国籍を有するオーストラリア国内学生 (重国籍を含む) は、立命館大学を通じて出願することが可能です。該当者は「17. 入学後の留意点 GLA (3)」をご確認ください。

Ⅲ. 出願手続

6. 出願手続の流れ

(1) 出願期間について

以下の出願期間中に必要な手続をすべて完了してください。

学部等	入試日程	出願期間
GS	-	2026年9月1日(火) 10:00 ~ 9月7日(月) 23:00
JDP	10月選考	2026年9月18日(金) 10:00 ~ 9月28日(月) 23:00
GLA		
ISSE		
JDP	12月選考	2026年11月12日(木) 10:00 ~ 11月19日(木) 23:00
GLA		

(2) 出願の全体的な流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下のとおりです。詳細は各項目を確認してください。

出願はオンライン出願システム「TAO (The Admissions Office)」から行います。

必要な手続
① オンライン出願システムのアカウントを作成する
② オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類を提出する
③ オンライン出願システム上で入学検定料を支払う
④ オンライン出願システムにて、出願を完了する

(3) オンライン出願システムでのアカウント作成

オンライン出願システムにアクセスし、アカウントを作成してください。アカウント作成は、出願期間開始前でも行うことができます。

オンライン出願システム URL : <https://admissions-office.net/portal>

なお、アカウントを作成することにより、志願者はオンライン出願システムのプロバイダーである株式会社 TAO によって定められた「利用規約」と「個人情報の取り扱いについて」に同意するものとします。

(4) 本入学試験への出願登録

出願期間内にオンライン出願システムより出願登録を行ってください。

オンライン出願システムにログイン後、出願できる大学の一覧から「立命館大学」を選択してください。その後、志望する学部・学科等を選択後、出願する入学試験名を選択し、出願登録を進めてください。出願登録の詳細は本学入試情報サイトに掲載している「オンライン出願マニュアル」を参照してください。出願登録および入学検定料の支払いの完了後、全ての項目が正しく入力されているか確認の上で、「出願を完了する」ボタンを押下してください。

(5) 登録上の注意事項

氏名の漢字表記は、電算処理のため、JIS 第 2 水準までの文字を入力してください。外字の場合は、略字またはカタカナで入力してください。

例：濱→浜、崎→崎、高→高、草薨→草ナギ

受験票と合格通知は出願時に入力された表記で発行します。また、入学手続までこの表記を使用します。なお、入学後の氏名表記の修正方法は、合格者に案内する「入学手続要項」(第 2 次入学手続)でお知らせします。

7. 出願書類の提出

出願書類は、オンライン出願システムで提出します。必要な書類と提出方法は以下のとおりです。出願書類以外（例：本学が提出を求めている「資格試験の合格証明書」「関係者の推薦書」等）は受理しません。なお、提出された書類の内容を確認するために、書類の発行機関に問い合わせることがあります。

また、合格後に原本提出が必要な書類については、所定の期日までに郵送で提出してください。詳細は、合格発表時に案内する「第1次入学手続要項」でお知らせします。

提出書類	対象者	提出方法	合格後に原本提出が必要な書類
(1) 調査書等 以下アまたはイのいずれか ア 調査書 ^{*1}	GS、GLA、ISSE	郵送	
イ ①高等学校または後期中等教育課程の卒業（修了）／卒業（修了）見込証明書 ^{*2} および ②成績証明書 ^{*2}	JDP (GS、GLA、ISSEのうち調査書が提出できない者)	オンライン ^{*2}	✓ ^{*3}
(2) Application Essay(s)	全員		
(3) 写真			
(4) 英語外部資格試験の証明書 ^{*2}			✓
(5) Letter of Reference（推薦書）			GS、JDP
(6) パスポート	GLA		

※1 「調査書」を提出する場合は、開封せずに郵送で提出してください。調査書は出願期間内に「簡易書留速達」で郵送してください（ポストへの投函不可）。また、本学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。

出願期間最終日の消印有効とします。

送付先：〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 立命館大学 願書受付センター

※2 (1)イおよび(4)のうち英語外部資格試験の提出が免除されることを証明する書類は、志願者に代わって学校が直接提出することも可能です。学校が提出を行う場合、志願者は、学校がオンライン出願システムに書類をアップロードできるよう、オンライン出願システムを通じて学校に提出依頼を送る必要があります。

※3 高等学校または後期中等教育課程の卒業（修了）見込証明書を提出する者は、卒業後、高等学校または後期中等教育課程の卒業（修了）証明書の原本を提出してください。

8. 出願書類の詳細

(1) 調査書等

以下の書類を提出してください。

必要書類							
ア「調査書」※1、2	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省所定の様式により作成・厳封されたもの。 ・卒業・修了見込みの者は出願期間最終日よりさかのぼって3ヶ月以内に作成されたもので、第3学年1学期修了時までの学習成績の状況が記載されたもの。2学期制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。 ・卒業・修了者は、卒業・修了後に発行されたもの。 ・卒業・修了者で、保存年限が経過し調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」、「単位修得証明書」と「調査書が発行されない理由書」を提出してください。 						
イ ①高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」							
②「成績証明書」※1、2、3	<ul style="list-style-type: none"> ・①に関して、証明書の書式は任意ですが、本学所定用紙を使用しても構いません。 https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/ao/guidelines.html ・②に関して、成績証明書は以下の基準を満たす書類を提出してください。なお、卒業・修了見込みの者は、最新の成績を提出してください。最終学年の成績証明書が発行されていない場合は、前学年までの成績証明書でも可とします。 						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学部等</th> <th>必要書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GS、GLA、ISSE</td> <td>以下、いずれか ・調査書 ・高等学校または後期中等教育課程の第10学年以降の全学年の成績証明書（13年制の課程の場合、11学年以降の全学年の成績証明書）</td> </tr> <tr> <td>JDP</td> <td>高等学校または後期中等教育課程の全学年の成績証明書</td> </tr> </tbody> </table>	学部等	必要書類	GS、GLA、ISSE	以下、いずれか ・調査書 ・高等学校または後期中等教育課程の第10学年以降の全学年の成績証明書（13年制の課程の場合、11学年以降の全学年の成績証明書）	JDP	高等学校または後期中等教育課程の全学年の成績証明書
学部等	必要書類						
GS、GLA、ISSE	以下、いずれか ・調査書 ・高等学校または後期中等教育課程の第10学年以降の全学年の成績証明書（13年制の課程の場合、11学年以降の全学年の成績証明書）						
JDP	高等学校または後期中等教育課程の全学年の成績証明書						
	<ul style="list-style-type: none"> ・書類には、発行機関の印または代表者のサインが必要です。 						
<p><外国における高等学校等の課程修了（見込み）者> 外国の州等が発行するディプロマや成績証明書等がある場合は、提出してください。 （例：オーストラリア、カナダ、ニュージーランド）</p> <p><国際バカロレア資格取得者> アまたはイに加えて、以下の手続きを行って下さい。 ・「IB Diploma Programme Results」を提出してください。 ・本学がWEB上で「Transcript of grades」をダウンロードできるよう、出願期間最終日までに国際バカロレア事務局へ申請してください。</p> <p><国際バカロレア資格取得見込み者>※4 アまたはイに加えて、「IB最終成績予測スコア証明書（IB Predicted Grades）」を提出してください。</p> <p><GCE A レベル、国際 A レベルの資格取得者> イに加えて、Exam Board 発行の「General Certificate of Education」と「Statement of Results」を提出してください。</p> <p><GCE A レベル、国際 A レベルの資格取得見込み者> イに加えて、各資格の「取得見込証明書（Predicted GCE / International A-Level Grades）」（様式任意・英文）を提出してください。</p> <p><外国における12年の課程修了相当の学力認定試験・高卒認定試験合格者> 「合格証明書」および「成績証明書」を提出してください。</p>							

- ※1 転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書を提出してください。ただし、最終の学校がそれまでの成績を認定し、すべての成績が記載されている場合は、その調査書または成績証明書のみを提出してください。
- ※2 高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の学校の成績証明書等（英文）またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）も提出してください。ただし、高等学校を休学して留学（調査書には、高校1年次から3年次までの日本の高等学校における成績が全て記載されている場合）した場合は、留学中の外国の学校の成績証明書等の提出は不要です。
- ※3 「飛び級」や「繰り上げ卒業」により、通常の課程を12年未満で修了した場合は、成績証明書に飛び級をした学年・理由等の記載が必要です。記載されていない場合は、飛び級をした学年・理由等を証明する出身学校作成の書類を提出してください。
- ※4 本入学試験合格後、「Transcript of grades」が発行され次第、入学手続書類提出締切日までに本学がWEB上でダウ

ンロードできるように国際バカロレア事務局へ申請してください。

<翻訳書類の提出について>

提出書類が下記の各学部指定の言語以外で作成されている場合は、所定の言語に翻訳し、翻訳内容が原本と相違ないことを在籍（出身）高等学校、大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等（日本語学校を除く）で証明を受け、原本とともに提出してください。また、民間の翻訳会社等に依頼する場合は、翻訳機関名を明記し、翻訳者の署名または捺印を受けてください。

学部等	翻訳書類
GS、GLA、ISSE	提出書類は日本語または英語が有効。他言語の書類は和訳または英訳のうえ提出
JDP	提出書類は英語のみ有効。他言語の書類は英訳のうえ提出

(2) Application Essay(s)

オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。志願者本人が所定のテーマについて制限語数内で、英語で作成してください。志願者本人が作成したものに限り、作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものととして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。

学部等	内容	Word Limit
GS	Describe in detail the specific personal experience that led you to apply to the College of International Relations at Ritsumeikan University. In addition, explain in your own words how that experience relates to what you wish to study (the fields or themes you want to explore) at the College of International Relations.	600
JDP	Please describe a subject or field you wish to study within the Joint Degree Program, giving reasons why, and describing any connections this subject has to your previous experiences and activities.	600
GLA	Write an essay that demonstrates how your academic interests align with the dual-degree program at the College of Global Liberal Arts (GLA). Discuss your current academic interests by reflecting on the experiences and academic insights you have gained through various opportunities. Then explain how you plan to pursue these interests through your studies in this program.	300
ISSE	#1 Describe reason(s) you would like to enter the Information Systems Science and Engineering Course at Ritsumeikan University.	300
	#2 Write about school or learning experiences that you are proud of, and how they influenced your desire to study at university.	300
	#3 What is an IT/ICT technology or computer science method you would definitely like to study if accepted to ISSE? What would this technology or method be used for?	600

<Important Notes>

Plagiarism (drawing or copying any ideas from someone else without crediting the source) is deemed a dishonest act and the application will not be considered.

Make sure to have correct citations in the main body of the essay whenever referring to specific data, facts or opinions. Also make sure to create a reference list.

(3) 写真

- ・3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真を提出してください。
- ・写真は加工・補正をしないでください。

(4) 英語外部資格試験の証明書

各学部が定める英語外部資格試験のうち、以下のいずれか1つの証明書を提出してください。

英語外部資格試験	提出書類	
実用英語技能検定 ^{※1}	「合格証明書」 ・デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面の pdf ファイル」をアップロードしてください。また、デジタル証明書共有キーを入力してください。 ・紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。	
TOEFL iBT [®] テスト ^{※2}	「Test Taker Score Report」 ・オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。	
TOEIC [®] Listening & Reading Test ^{※3}	「Official Score Certificate」または、「Digital Official Score Certificate」	
IELTS (Academic Module) ^{※4}	「Test Report Form」 ・オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。	
Cambridge Assessment English ^{※1}	「Statement of Results」 ・オンライン出願システムに Verification Number を入力してください。 <GLA のみ> B2 First / C2 Proficiency のスコアは受け付けません。	
GTEC ^{※1}	「Official Score Certificate」	
PTE アカデミック	「Test Taker Score Report」 ・出願期間最終日までに本学が WEB 上で PTE アカデミックのスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。	
ACT	出願期間最終日までに ACT に本学へスコアレポートの送付を依頼してください（立命館大学の College Code は 1366）。	
SAT EBRW section ^{※5}	「SAT Score Report」	
Duolingo English Test	「公式認定証」 ・出願期間最終日までに本学が WEB 上で Duolingo English Test のスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。	
<GS、JDP、GLA のみ> 英語外部資格試験 証明書提出免除対象者 ^{※1}	G S	入学日までの直近 6 年間の教育を英語で受けたことを証明する文書を提出してください。その 6 年間に在籍したすべての学校からの証明が必要です。ただし、最終の学校が、それ以前の学校の教授言語についても英語であったことを認定し明記している場合は、最終の学校からの証明書のみで可とします。 <証明書の例> ・出身高等学校の教授言語を示すレターやスクールプロフィール ・「English Language Test Score Waiver Request Form」（本学書式） https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/ao/guidelines.html
	J D P	5.(3) に記載された要件を満たしていることの証明書を提出してください。
	G L A	<免除要件「ア」に該当する者> 5.(3) に記載された要件を満たしていることの証明書を提出してください。 <免除要件「イ」に該当する者> 【国際バカロレア資格取得者】 以下 2 点の手続を行ってください。 ① 「IB Diploma Programme Results」を提出してください。 ② 本学が WEB 上で「Transcript of grades」をダウンロードできるよう、出願期間最終日までに国際バカロレア事務局へ申請してください。 【国際バカロレア取得見込み者】 以下 2 点を提出してください。 ① 「IB 最終成績予測スコア証明書 (IB Predicted Grades) 」 ^{※6} ② 「English Language Test Score Waiver Request Form」 ・ ②は本学所定書式を使用し提出してください。 https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/ao/guidelines.html

※1 本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日（入学金納入期日）までに証明書の原本を提出してください（原本証

明は不可)。提出方法の詳細は合格後に案内する「第1次入学手続要項」でお知らせします。

- ※2 本入学試験合格後、第1次入学手続締切日(入学金納入期日)までに **Official Score Report** が試験実施機関(ETS)から本学へ直送されるよう手配してください。JDPを志願する者は、**Official Score Report** がアメリカン大学にも直送されるよう手配してください(立命館大学のTOEFL®のDIコードは0659、アメリカン大学のTOEFL®のDIコードは5007)。
- ※3 **【日本国内で受験した方】**
 - ・本入学試験合格後、第1次入学手続締切日(入学金納入期日)までに「公開テスト スコア確認サービス」を利用し、公式認定証(**Official Score Certificate**)のデータが試験実施機関から本学へ直送されるよう、申請を行ってください(立命館大学の申請コード:00036602)。**【日本国外で受験した方】**
 - ・本入学試験合格後、第1次入学手続締切日(入学金納入期日)までに証明書の原本を提出してください(原本証明は不可)。提出方法の詳細は合格後に案内する「第1次入学手続要項」でお知らせします。
- ※4 本入学試験合格後、以下のいずれかの手続を行ってください。
 - ・第1次入学手続締切日(入学金納入期日)までに証明書の原本を提出してください(原本証明は不可)。
 - ・証明書を試験実施機関から大学への直送で提出する場合は、第1次入学手続締切日(入学金納入期日)までに申請してください。申請の際は、送付方法および送付先を以下のとおり指定してください。
[送付方法] 電子送信
[送付先機関名] Ritsumeikan University Office of Admissions
[送付先住所] 56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8346, Japan
- ※5 本入学試験合格後、第1次入学手続締切日(入学金納入期日)までに、試験実施機関(College Board)に立命館大学への**Official Score Report**の発行を申請してください(立命館大学のCollege Codeは5766)。
- ※6 本入学試験合格後、「**Transcript of grades**」が発行され次第、入学手続書類提出締切日までに本学がWEB上でダウンロードできるように国際バカロレア事務局へ申請してください。

<GS、JDPのみ>

(5) Letter of Reference (推薦書)

- ・推薦書は日常より志願者をよく知る学校教職員へ依頼してください。
- ・推薦書は以下の言語で作成してください。

GS	日本語または英語
JDP	英語のみ

- ・推薦書は出願期間内のみ入力が可能ですので、志願者から記入を依頼する推薦者に予め出願期間(入力可能期間)を知らせておいてください。出願期間中に、志願者は推薦者にオンライン出願システムから推薦書作成依頼を送信してください。
- ・推薦者は出願期間中にオンライン出願システム上の推薦書入力フォームに直接入力してください。
- ・確認のため、本学から推薦者に連絡を取ることがあります。

<GLAのみ>

(6) パスポート

- ・氏名、生年月日、国籍、性別、顔写真が確認できるページを提出してください。
- ・複数の国籍を保有している場合は、全てのパスポートを提出してください。
- ・パスポートを持っていない場合は、国籍や氏名を確認できる出生証明書、住民票といった国の公的証明書を提出してください。

9. 入学検定料

(1) 納入方法

入学検定料はオンライン出願システムから以下の納入期間内に必ず納入してください。納入の際は入学検定料の他に別途手数料が必要です。

なお、決済はSBペイメントサービス株式会社提供の決済システムを使用しています。そのため、入学検定料支払いの手続きは、SBペイメントサービスの外部サイトに接続して行います。

学部等	入試日程	選考	入学検定料	納入期間
GS※1	-	第1次選考	15,000円	2026年9月1日(火)10:00～9月7日(月)23:00
		第2次選考	20,000円	2026年10月9日(金)9:30～10月15日(木)23:00
JDP	10月選考	-	35,000円	2026年9月18日(金)10:00～9月28日(月)23:00
GLA				
ISSE	-			
JDP	12月選考	-		35,000円
GLA				

※1 第1次選考合格者は第2次選考入学検定料を納入してください。第1次選考合格者が第2次選考入学検定料納入期間内に入学検定料を納入しなかった場合、第2次選考を受験することはできません。

(2) 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合には、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。なお、⑤に該当する場合は、試験日から起算して3日以内に入学センターまで申し出を行ったうえで、これらの症状等に罹患したことが分かる医師の診断書等の提出が必要となります。

- ① 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて提出した。
- ② 入学検定料を多く払い過ぎた。
- ③ 出願資格を満たさなかった。
- ④ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。
- ⑤ 本学キャンパスにて実施する試験において、試験当日に、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患しており、本学が受験をお断りした。

入学検定料の返還対象者と認められた場合は、入学センターよりメールで案内をお送りします。入学センターの案内日から2週間以内に手続きを行ってください。期限を超えた場合は、入学検定料を返還しません。

なお、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

10. 受験票の発行

提出された出願書類に基づき出願資格・要件の審査を行い、審査の結果、出願資格・要件を満たすと認めた志願者には、受験票をオンライン出願システムで発行します（郵送は行いません）。受験票の発行日は以下の通りです。

学部等	入試日程	受験票発行日
GS	-	2026年9月18日(金)以降
JDP	10月選考	2026年10月9日(金)以降
GLA		
ISSE	-	
JDP	12月選考	2026年12月4日(金)以降
GLA		

<GS、JDP、ISSEのみ>

この受験票は試験（面接）当日も使用します。受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。

11. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願期間内に出願登録が完了しない場合、または郵送で提出する書類の消印日付が出願期間経過後の場合、あるいは入学検定料が未納の場合は、出願を受理しません。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、出願を受理しません。出願書類について本学より連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。
- (3) 本学が指示した場合を除き、提出後にオンライン出願システムで登録した情報を含む出願書類の内容変更は認めません。
- (4) オンラインで提出された書類の原本を出願時に求めることがあります。
- (5) 出願の受理・不受理を問わず、原則、提出された出願書類は返却しません。
- (6) 大学からのお知らせは、出願から入学手続までメールで行います。出願時に登録／記載するメールアドレスは以下の点に注意してください。
 - ①3月末まで使用可能なもの（高等学校のメールアドレスを使う場合には、利用可能期限を必ず確認してください）
 - ②メールの受信容量を超過しないこと
 - ③迷惑メールボックスも確認すること
 - ④以下のドメイン指定受信の設定を行ってください。

@st.ritsumei.ac.jp、@admissions-office.net

- (7) 病気・負傷や障害等のために、受験に際して配慮を希望する場合は、以下の WEB サイトより「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、出願時期が9月の志願者は7月10日（金）までに、11月の志願者は9月25日（金）までに入学センターに提出してください。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/consideration.html>

ただし、試験形態や希望内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。

期日を過ぎた後の不慮の事故など（交通事故、負傷、発病など）により受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまで問い合わせてください。

なお、申請内容のヒアリングのため本学にお越しいただく場合があります。また、申請内容に関わる情報については、入学センターおよび当該学部事務室等の関連部署間で共有します。

入学後の履修や学生生活に配慮が必要な場合は、上述の WEB サイトをご確認の上、障害学生支援室や各学部事務室までご相談ください。

IV. 選考内容・合格発表

12. 選考方法

(1) 選考について

学部等	選考方法				
GS	第1次選考：書類選考 <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願書類（英語外部資格試験の証明書を含む）を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。 第2次選考：個人面接（英語）（約15分） <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1次選考の合格者のみを対象に実施します。 ・ 試験（面接）日：2026年10月18日（日） ・ 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス ・ 集合時刻・場所等：10月9日（金）に出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。試験日の5日前までにメールが未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。 最終合否判定：第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、可否を決定します。				
JDP	書類選考（出願書類）および個人面接（英語）を行い、立命館大学とアメリカン大学が総合的に評価し、可否を決定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 試験（面接）日 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>10月選考</td> <td>2026年10月18日（日）</td> </tr> <tr> <td>12月選考</td> <td>2026年12月12日（土）</td> </tr> </table> ・ 個人面接（英語）（約15分） ・ 面接は志願者の自宅等でオンライン会議システム等のインターネット、または電話を利用して行います。 ・ 志願者の通信機器等の不具合により面接を実施できなかった場合でも再試験は行いません。 ・ 面接試験の詳細は、10月選考の場合は10月9日（金）に、12月選考の場合は12月4日（金）に出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。試験日の5日前までにメールが未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。 	10月選考	2026年10月18日（日）	12月選考	2026年12月12日（土）
10月選考	2026年10月18日（日）				
12月選考	2026年12月12日（土）				
GLA	書類選考（出願書類）を行い、可否を決定します。				
ISSE	書類選考（出願書類）および個人面接（英語）を行い、総合評価により可否を決定します。個人面接では、英語能力、論理的思考能力等を評価します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 試験（面接）日：2026年10月18日（日） ・ 個人面接（英語）（約15分） ・ 試験会場：立命館大学大阪いばらきキャンパス ・ 集合時刻・場所等：10月9日（金）に出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。試験日の5日前までにメールが未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。 				

(2) 試験日における留意点

- ・ 志願者は面接方法（対面またはオンライン）、面接日時を指定することはできません。

<GS、ISSEのみ>

- ・ 本学キャンパスにて実施する試験において、地震や台風等の不測の事態が発生し、試験の実施が困難であると本学が判断した場合は、試験日を延期する判断を行う場合があります。延期する場合は、本学入試情報サイト（<https://admission.ritsumeai.ac.jp>）で告知しますので、適宜確認するようにしてください。延期日に受験しなかった場合は欠席とみなし、入学検定料は返還しません。

なお、試験日を延期した場合、合格発表日や入学手続期間を変更することがあります。

面接試験 延期日：2026年10月25日（日）

(3) 選考や合格発表、入学手続等に関わる大学からの案内、試験日当日のガイダンス等は日本語で行います。

13. 受験にあたっての注意事項

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

(1) 不正行為

① 次のことをすると不正行為になります。

- ア 出願の際に本学に提出する書類・資料、登録した情報等に、偽造・虚偽記載・剽窃等の行為を行うこと。
- イ 出願時に提出した出願書類と合格後に提出された原本または正本であると認定された書類に改ざん等の不一致

が見つかった場合。

- ウ カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の志願者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- エ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして出願書類等を作成することや試験を受けること。
- オ 他の志願者に面接内容や答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- カ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。

（オンライン面接の場合）

- キ 面接室に志願者以外を入室させること。
 - ク オンライン面接での接続以外にパソコン等を操作すること。
 - ケ 面接室内に持ち込み許可物件以外のものを持ち込むこと。
 - コ 頻繁にWEBカメラから視線を離すなど、不審な行動をとること。
 - サ 本学からの着信や連絡以外に携帯電話、スマートフォンを操作すること。
 - シ オンライン面接のURLやリンク先情報を志願者以外に伝えること。
 - ス 試験時間中に撮影・録音・録画・外部への配信などを行うこと。
- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。本学の指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。
- ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等の電子機器類や、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり机の上や下（棚）に置いておいたりすること。
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の志願者を利するような虚偽の申し出をすること。
 - エ 他の志願者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 試験監督者・面接官・本学職員等の指示に従わないこと。
 - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

- ③ 不正行為を行った場合の取扱いは以下のとおりとします。

不正行為を行った場合は、当該の試験および当該年度の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め「全ての科目の成績を無効」とします。入学検定料の返還は行いません。また、警察に被害届を提出する場合があります。

不正行為を行ったことが入学後に発覚した場合は、入学許可を取り消します。

- (2) 遅刻の取扱いについて

- ① 各入試方式で遅刻の取扱いを定めています。出願システムに登録したメールアドレス宛に送付する受験案内等で確認してください。
- ② 本学キャンパスで行う面接試験において、人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験案内等に記載されている連絡先まで申し出てください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの志願者に影響があると本学が判断した場合は、試験全体に支障がない範囲で試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた志願者の個人的費用や損害は、本学は一切責任を負いません。
- ③ オンライン面接においては、指定した接続開始時間までにオンライン面接への接続ができるよう準備を済ませてください。接続開始時刻から本学が「受験案内」で指示する遅刻限度時刻までに、オンライン面接の接続が確立せず、また、本学からの電話に応答しなかった場合は、欠席とみなします。
- ④ 受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。

(3) 不測の事態への対応

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う志願者の個人的損害について本学は責任を負いません。不測の事態が発生した際は、対応措置について本学入試情報サイトで告知します。

<https://admission.ritsumei.ac.jp>

(4) その他の注意事項

- ① 疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった志願者のための追試験は一切行いません。
- ② その他の注意事項については、「14. 試験当日の注意事項」および「受験案内」を十分に確認してください。

14. 試験当日の注意事項

<本学キャンパスでの試験当日の注意事項>

(1) 試験当日の来場・入室などの諸注意

① 試験会場への来場について

ア 試験会場への来場は、原則、公共交通機関を利用してください。車・バイクでの入構はできません。交通機関の状況を考慮し、試験会場には余裕を持って到着するよう心がけてください。

イ 各キャンパスへのアクセスについては以下をご確認ください。

衣笠キャンパス：<https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/kinugasa/>

大阪いばらきキャンパス：<https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/>

② 試験教室への入室・着席について

ア 試験教室へは必ず各試験の集合時刻までに入室してください。

イ 指示に従い着席してください。指示に従わない場合、受験を無効とする場合があります。

③ 試験会場等の間違いについて

受験案内等に記載された試験会場でのみ受験できます。試験会場の間違いによる他会場での受験は一切認めませんので、十分注意してください。

(2) 試験当日に持参するものおよび使用許可物件について

① 持参するもの

ア 受験票および受験案内(受験票は本要項または受験案内の指示どおりに当日提示できるよう準備しておくこと)

イ 時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、ストップウォッチ、大型のものは不可)

ウ その他、本学が指定するもの(受験案内等で案内します)

② その他

ア 試験教室内では携帯電話・ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)等は必ず電源を切ってください。

イ 試験時間中の飲食は禁止します。ペットボトルなどを机の上に置くことはできません。

(3) 試験時間中の諸注意

① 試験時間中(説明開始から終了後の退出まで)は、試験監督者、係員の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。

② 本人確認のために「写真照合」を行います。本人と判断しづらい場合は、写真撮影を行うことがあります。

③ 試験時間中の退室は原則として認めません。試験中に気分が悪くなった場合には、一時退室を許可することがありますが、その間の試験時間は保障しません。

(4) 体調不良時の対応

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ等)に罹患している場合は、他の受験生への感染のおそれがありますので、受験をお断りします。学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症で欠席した場合は、所定の手続を行うことで入学検定料を返還し、追試験は実施しません。

＜オンライン面接の試験当日の注意事項＞

(1) オンライン面接にあたっての諸注意

① オンライン面接を受験する場所（以下、面接室）について

- ア 面接室は、静かな個室を用意してください（例：自分の部屋、学校の教室など）。
- イ オンライン面接の接続開始時刻から面接終了時刻まで面接室には志願者以外の者を入室させないでください。
- ウ カフェ等の公共の場での受験は認めません。

② オンライン面接を受験するための機器類について

- ア オンライン面接を受験するための機器類、インターネット環境、通信費用は志願者の負担となります。
- イ カメラ付きのパソコン、タブレット、スマートフォン（以下、パソコン等）を用意し、インターネットに接続できることを事前に確認してください。また、出願時に登録した「電話番号」の電話も用意してください。
- ウ カメラ・スピーカー・マイクが正常に機能していることを事前に確認してください。
- エ パソコン等の充電切れを防ぐため、面接中は電源ケーブルを接続した状態にしてください。
- オ 面接の音質を確保するために、ヘッドセット（マイク付きヘッドフォン）の使用を推奨します。
- カ インターネット接続は無線 LAN 接続でもかまいませんが、ネットワークの安定性から有線 LAN 接続を推奨します。
- キ パソコン等に不具合が発生した場合やインターネットの接続が不安定な場合には、出願時に登録した「電話番号」に連絡を行います。そのため出願時に登録した「電話番号」がスマートフォンの場合は、面接にはそのスマートフォン以外の通信機器を使用することを推奨します。
- ク パソコン等に不具合が発生した場合やインターネットの接続が不安定な場合は、出願時に登録した「電話番号」の電話で面接を行うことがあります。

(2) 試験当日に準備するものおよび使用許可物件について

① オンライン面接当日に必要なもの、また使用を認めるものは以下のとおりです。詳細は、出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。

- ア 受験票
 - イ 写真付き身分証明書（パスポートや学校の生徒手帳、学生証など）
 - ウ 時計（電卓、辞書機能、翻訳機能を持つ時計、スマートウォッチ等は不可）
 - エ 出願時に登録した「電話番号」の携帯電話（電源を ON にしておくこと）
- * 出願書類を含めて、上記以外のものは持ち込めません。試験時間中の飲食は禁止します。

(3) 試験時間中の諸注意

- ① 本人確認のために、受験者のスクリーンショットを撮ります。
- ② 面接試験中の離席は原則として認めません。面接中に気分が悪くなった場合には、一時離席を許可することができますが、その間の面接時間は保障しません。
- ③ オンライン面接中に不正行為が疑われる場合、本学が録画することがあります。

15. 合格発表

学部等	入試日程	選考	合格発表日
GS	-	第1次選考	2026年10月9日（金）9：30
		第2次選考	2026年11月4日（水）9：30
JDP	10月選考	-	2026年11月4日（水）9：30
	12月選考	-	2026年12月21日（月）9：30
GLA	10月選考	-	2026年11月4日（水）9：30
	12月選考	-	2026年12月21日（月）9：30
ISSE	-	-	2026年11月4日（水）9：30

- ・ 合格発表はオンライン出願システムで行います。
- ・ 合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ・ 合格者には、合格発表日（GS は第 2 次選考合格発表日）以降に、第 1 次入学手続の案内（第 1 次入学手続要項）を出願システムに登録したメールアドレス宛に行います。入学手続時納付金納付書はオンライン上で発行します。郵送は行いません。合格発表日（GS は第 2 次選考合格発表日）より 2 日以内にメールが未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。
- ・ 試験を欠席（途中退室含む）した場合は、合否判定の対象外となります。
- ・ 合否結果の内容に関する問い合わせには一切応じません。

V. 合格後の手続等

16. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に完了してください。期日までに手続を完了しない場合は入学できません。入学手続の詳細は、合格発表時には「第 1 次入学手続要項」、2 月 28 日（日）には「入学手続要項」（第 2 次入学手続）で案内します。「第 1 次入学手続要項」は合格発表時にオンライン出願システムの「連絡事項」の項目で案内します。郵送は行いません。本学からの案内の未着を理由として、入学手続が期日までに行えなかった場合でも救済措置はありません。案内が未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

(1) 入学手続時納付金

本学では、学費（入学金、授業料）および諸会費（学友会費、学会費、父母教育後援会費）をあわせて「入学手続時納付金」としています。「入学手続時納付金」は、以下のとおり納入してください。

① 第 1 次入学手続

入学金を納入してください。なお、一旦納入された入学金および外国送金手数料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

第 1 次入学手続期間

GS	-	2026 年 11 月 4 日（水）～ 11 月 18 日（水）＜最終日の金融機関収納印有効＞
JDP	10 月選考	
GLA		
ISSE	-	
JDP	12 月選考	2026 年 12 月 21 日（月）～ 2027 年 1 月 14 日（木）＜最終日の金融機関収納印有効＞
GLA		

② 第 2 次入学手続

授業料および諸会費を納入してください。

第 2 次入学手続期間：2027 年 3 月 9 日（火）～ 3 月 18 日（木）＜最終日の金融機関収納印有効＞

(2) アメリカン大学への入学手続等 <JDP のみ>

本入学試験で合格し入学する者は、アメリカン大学にも在籍することになるため、合格決定後に Common Application（以下、Common App）での入力が必要になります。Common App とは、約 800 校のアメリカの大学が採用している共通のシステムで、アメリカン大学も採用しているものです。入力されない場合、アメリカン大学での履修が許可されませんので十分注意してください。入力期間は以下のとおりです。入力方法等の詳細は、合格発表後に案内します。

Common App での入力期間

10 月選考	2026 年 11 月 4 日（水）～ 11 月 18 日（水）
12 月選考	2026 年 12 月 21 日（月）～ 2027 年 1 月 14 日（木）

また、「アメリカン大学で使用するメールアドレス、ポータルサイトのアカウント作成」と「同ポータルを通じてのアメリカン大学への入学意思確認の手続」も必要となります。詳細はアメリカン大学からの案内メールを確認し

てください。

(3) インターネット入学手続

以下の期間に、インターネット入学手続の登録を行ってください。

登録期間：2027年3月9日（火）10：00～3月18日（木）23：59

(4) 入学手続書類

以下の期間に、入学手続書類を提出してください。出願時にオンラインで提出した出願書類の原本を期間内に提出できなかった場合は、入学を許可しません。

書類提出期間：2027年3月9日（火）～3月18日（木）＜簡易書留速達扱い・最終日消印有効＞

(5) 入学を辞退する場合の授業料および諸会費の返還について

授業料および諸会費は、2027年3月31日（水）までに「入学辞退届兼入学手続時納付金返還願（入学金を除く）」により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。2027年4月1日（木）以降の申し出には応じられません。返還先口座を日本国外の金融機関に指定した場合は、外国送金手数料を差し引いて返還します。なお、入学金は返還の対象とはなりません。

VI. その他

17. 入学後の留意点

学部等	入学後の留意点																
JDP	(1) アメリカン大学での科目履修には、以下の①～⑧のいずれかの英語力が必要です。																
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="316 302 836 367">① TOEFL iBT®テスト 0-120 スケール (2026年1月20日までに受験したもの)</td> <td data-bbox="836 302 1426 367">85 点以上</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 367 836 432">② TOEFL iBT®テスト 1-6 スケール (2026年1月21日以降に受験したもの)</td> <td data-bbox="836 367 1426 432">4.5 以上</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 432 836 497">③ IELTS (Academic Module) (CDI も可)</td> <td data-bbox="836 432 1426 497">Overall Band Score 6.5 以上</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 497 836 562">④ Cambridge Assessment English</td> <td data-bbox="836 497 1426 562">B2 First / C1 Advanced / C2 Proficiency いずれかで 176 点以上</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 562 836 600">⑤ PTE アカデミック</td> <td data-bbox="836 562 1426 600">Overall Score 60 以上</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 600 836 638">⑥ ACT</td> <td data-bbox="836 600 1426 638">English Score 25 点以上</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 638 836 676">⑦ SAT EBRW section</td> <td data-bbox="836 638 1426 676">610 点以上</td> </tr> <tr> <td data-bbox="316 676 836 714">⑧ Duolingo English Test</td> <td data-bbox="836 676 1426 714">120 点以上</td> </tr> </table>	① TOEFL iBT®テスト 0-120 スケール (2026年1月20日までに受験したもの)	85 点以上	② TOEFL iBT®テスト 1-6 スケール (2026年1月21日以降に受験したもの)	4.5 以上	③ IELTS (Academic Module) (CDI も可)	Overall Band Score 6.5 以上	④ Cambridge Assessment English	B2 First / C1 Advanced / C2 Proficiency いずれかで 176 点以上	⑤ PTE アカデミック	Overall Score 60 以上	⑥ ACT	English Score 25 点以上	⑦ SAT EBRW section	610 点以上	⑧ Duolingo English Test	120 点以上
	① TOEFL iBT®テスト 0-120 スケール (2026年1月20日までに受験したもの)	85 点以上															
	② TOEFL iBT®テスト 1-6 スケール (2026年1月21日以降に受験したもの)	4.5 以上															
	③ IELTS (Academic Module) (CDI も可)	Overall Band Score 6.5 以上															
	④ Cambridge Assessment English	B2 First / C1 Advanced / C2 Proficiency いずれかで 176 点以上															
	⑤ PTE アカデミック	Overall Score 60 以上															
	⑥ ACT	English Score 25 点以上															
	⑦ SAT EBRW section	610 点以上															
	⑧ Duolingo English Test	120 点以上															
1 回生修了時まで、これらのスコアに到達できなければ、2 回生秋学期からのアメリカン大学での履修が許可されず、4 年間での卒業ができなくなります。なお、その場合、本人の希望にもとづき、選考を経て国際関係学科への転学科が許可されることがあります。																	
(2) アメリカ国内外における情勢の変化、個人的な不測の事態の発生その他の事由により、アメリカン大学における授業の履修を継続することが困難となった場合においても、国際関係学部による選考を経て、アメリカン大学・立命館大学国際連携学科から国際関係学科への転学科の手続きを行い、立命館大学での学修を継続することによって、国際関係学科の学位取得（学士（国際関係学））を目指すことができます。																	
(3) アメリカン大学・立命館大学国際連携学科においては、カリキュラムの構造と履修スケジュールの関係上、教職課程の科目や日本語以外の外国語科目、全学の教養科目等が履修できないなどの制約があります。在学中における本学の他の海外留学プログラムへの参加を通じた単位の取得も、原則として認められません。休学は、アメリカン大学で求められる卒業要件を全て満たすまでは、1 セメスター単位の休学はできず、1 年（2 セメスター）単位の休学となります。																	
(4) アメリカ入国における査証（ビザ）取得のために、アメリカン大学での履修前に財政証明書（Certification of Finances for International Students : CFIS）を提出する必要があります。なお、アメリカン大学の 2026-2027 年学年暦では、口座残高として必要な額は 71,022 米ドルです。ただし、この金額は学費およびその他関連費用にもとづき毎年算出されるため、変わる可能性があります。																	
GLA	<p>(1) グローバル教養学部（GLA）では、立命館大学（RU）とオーストラリア国立大学（ANU）との協定に基づき、入学者全員が 4 年間で両大学の学士号の取得を目指します。</p> <p>ANU による入学審査（下記参照）は、立命館大学入学後に実施されます。審査により入学が許可された場合、ANU の科目の履修を開始することができ、引き続き、両大学の学位取得を目指します。不合格となった場合、シングル・ディグリー・トラックである RU 専攻において、立命館大学の「学士（グローバル教養学）」の学位取得を目指すことが可能です。この場合、2 回生以降の授業料は RU 専攻の授業料が適用されます。この授業料は、RU-ANU 専攻の 1 回生時と同額です。</p> <p>なお、オーストラリア国内外の情勢の変化や個人的な不慮の事態の発生などにより、やむを得ず ANU での授業履修ができなくなった場合でも、RU 専攻において、立命館大学の学修を継続し、立命館大学の学位取得（学士（グローバル教養学））を目指すことができます。</p> <p><ANU による入学審査></p> <p>①英語要件（English Language Requirement）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ANU のポリシー「English language admission requirements and post-admission support」に定められた英語要件を満たしていること。 <p>ポリシーの詳細は以下をご参照ください。</p> <p>https://policies.anu.edu.au/ppi/document/ANUP_000408</p>																

GLA	<p>・英語要件の審査は、立命館大学入学直後に実施されます。2027年4月立命館大学入学者対象のANUによる英語要件審査では、2025年4月1日以降に受験した英語試験のスコアが対象となります。立命館大学出願時点でANUの定める英語要件を達成していても、ANUによる審査時点で有効なポリシーに基づき、新しい英語スコアの提出が求められることがあります。</p> <p>②成績要件 (Academic Requirement) :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立命館大学において、GPAが2.00以上であること。GPAの計算には「F評価」の科目も含まれますが、所定の期間内に正式に受講を取り下げた科目は含まれません。 ・成績要件の審査は、立命館大学に入学後、32単位の受講を終えた学期末（原則として2セメスター目の終了時）に実施されます。当該審査は、立命館大学在籍中に一度のみ実施されます。 <p>(2) OIC グローバルハウスへの入寮 グローバル教養学部は、リベラル・アーツの教育学的伝統に基づき、教室や図書館以外の場でも継続的に学ぶことを奨励することから、グローバル教養学部に入学者すべての学生に、大阪いばらきキャンパス内の分林記念館の中にある「OIC グローバルハウス」に入寮することを強く推奨します。入寮期間は、ANUに留学する前までです。留学終了後は、学生が自分自身で住居を見つけられるよう、情報提供等の支援を実施します。OIC グローバルハウスの概要やガイドブックは、OIC グローバルハウスのWEBサイトでご確認ください。 OIC グローバルハウスのWEBサイト https://www.ritsumei.ac.jp/international/intl_students/life_info/oicdorm2/</p> <p>(3) 他国との二重国籍を有するオーストラリア国内学生 (Australian domestic students) は、立命館大学を通じて出願可能です。その場合、デュアル・ディグリー・プログラムの期間中は、ANUではオーストラリアの「国際学生 (Australian international student)」として在籍することになります。プログラム中に、オーストラリア側での在籍ステータスを国内学生 (Australian domestic student) に変更することはできません。また、オーストラリアにおける国際学生 (Australian international student) として、引き続き立命館大学に学費を支払うこととなります。</p>
ISSE	<p>入学するまでに身に付けておくことが望ましい学力・能力 情報理工学部情報理工学科 Information Systems Science and Engineering Course で学ぶためには、「数学の基礎知識」と「高い英語能力」の両方が必要となります。したがって、入学するまでに、以下の学力・能力を身に付けていることが強く望まれます (入試の出願要件、合格条件ではありません)。</p> <p>(1) 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」で学ぶ数学の知識を習得していること。</p> <p>(2) 英語外部試験において以下のスコアを取得していること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 実用英語技能検定：準1級以上 ② TOEFL iBT®テスト：72以上※1/4.0以上※2 ③ TOEIC® Listening & Reading Test：730以上 ④ IELTS (Academic Module)：5.5以上 ⑤ Duolingo English Test：105以上 <p>※1:2026年1月20日までに受験したもの ※2:2026年1月21日以降に受験したもの</p>

18. 学費・諸会費、各種奨学金等

(1) 全学部共通

以下のURLより確認してください。なお、2027年度入学者に適用される学費および諸会費が確定するまでは、参考として2026年度入学者に適用された学費を掲載しています。2027年度入学者の学費が確定次第、情報を更新します。

学費・諸会費：<https://admission.ritsumei.ac.jp/about/fee/>

各種奨学金等：<https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/>

(2) JDP

入学後、条件を満たす学生は、アメリカン大学で学修する期間の学びを支援することを目的とした下記の2つの奨学金を利用できます。いずれも返済義務のない給付型の奨学金です。

- ・立命館大学 海外留学チャレンジ奨学金※1
- ・アメリカン大学での授業料減免制度

条件や詳細は以下のURLにある情報を確認してください。

https://www.ritsumei.ac.jp/ir/jdp/admission_tuition/#admission_tuition04

*アメリカン大学が独自に提供する奨学金制度は受給対象となりませんのでご注意ください。

(3) GLA

GLAは、デュアル・ディグリー・プログラムでANUに留学するすべての学生に対して、「グローバル教養学部海外教学プログラム奨学金」（給付金額：70万円）と「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金^{※1}」（給付金額：30万円）を支給します。この2つの奨学金は併給できますが、立命館大学が定める他の奨学金とは併給できない場合があります。

※1 立命館大学海外留学チャレンジ奨学金は、内容が変更となる場合があります。詳細は確定次第、本学奨学金WEBサイト (<https://www.ritsumeai.ac.jp/scholarship/>) でお知らせします。

19. 入学前教育

立命館大学では一般選抜以外の入学試験の合格者を対象に入学前教育を実施します。

入学前教育とは、合格してから翌春入学するまでの間、自主的な学習を継続することによって、高等学校の学びから大学での学びへ円滑に接続し、大学で必要となる基礎学力と学びの姿勢を補強・補完する取り組みです。

学部等	入学前教育
GS	実施概要は以下の通りです。 (1) 学部の学びの概要を知り、入学後の学びに向けた準備 (2) 入学予定学部から指示を受けた課題学習（通信講座・オンライン学習など）の取り組み (3) 基礎学力や学習姿勢の定期的なセルフチェック (4) その他 詳細は、合格発表後に「第1次入学手続要項」で案内します。 合格発表以降に、入学前教育について郵送またはメールで連絡する場合があります。出願時に登録した連絡先を使用しますので、合格発表以降も連絡可能なメールアドレスを登録してください。出願後に住所が変わる場合は、転居届等で郵送物を受け取れるようにしてください。
ISSE	
JDP	本入学試験の合格者を対象に、衣笠キャンパス内もしくはオンラインでの入学前教育企画を2月に開催する予定です。詳細は後日メールで案内します。
GLA	本入学試験の合格者を対象に、教員によるレクチャーや先輩学生との交流会等のウェビナーを2月に開催する予定です。詳細は後日メールで案内します。

20. 受験生の個人情報の取扱い

入学試験に際し、受験生から取得する個人情報は、次のとおりに取り扱います。

(1) 利用目的

- ① 入学試験の実施（出願処理、受験に関する案内および入学試験実施）および選考
- ② 可否の通知、発表
- ③ 入学試験後の各種アンケート調査
- ④ 個人データの第三者提供
 - ・受験生の可否結果の出身学校および予備校への提供（受験生がインターネット出願システムの「『入試情報提供許可』欄」（「出身学校・塾・予備校への入試情報提供」を参照）において、第三者提供に同意した場合）
- ⑤ 合格者への入学手続に関する案内
- ⑥ 合格者への入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合）
- ⑦ 合格者を対象とした入学前「英語クラス分けテスト」の実施
- ⑧ 在留資格取得・更新に関する書類の作成
- ⑨ 入学前教育に関する業務
- ⑩ 入学後の学修支援、学生生活支援等に関する次の各事項のための利用（第2次入学手続完了者のみ）
 - ・学籍管理、履修管理、成績管理、学費情報管理等、学生等の学修支援
 - ・学生生活相談、課外活動支援、奨学金管理、保健衛生管理等、学生等の学生生活支援

- ・進路指導、就職活動支援、進路就職情報管理（卒業後の進路状況の把握を含む）等、学生等の進路就職支援
- ・父母等への成績通知等、父母等との履修、成績、進路相談
- ・入学試験業務、入学手続業務執行
- ・学校法人立命館が設置する各校の各種案内物送付
- ・学内施設・設備の利用管理、保安管理（防犯カメラの設置・運用を含み、施設を利用する者の安全確保のため必要な場合には、AI 技術による特定の者の検知を行うことがある。）
- ・各種証明書発行
- ・学術交流協定等による国内外の協定校への必要情報の提供

■立命館大学の協定校・機関一覧

https://www.ritsumei.ac.jp/international/pdf_j/RU_partner_universities_and_Institutions.pdf

- ・奨学事業を行う団体への必要情報の提供
- ・学生で組織する団体への必要情報の提供
- ・卒業生で組織する団体への必要情報の提供
- ・学生の父母で組織する団体への必要情報の提供
- ・学校法人立命館個人情報保護委員会で認められた団体への必要情報の提供
- ・大学評価（自己点検評価・第三者評価・認証評価等）、各種統計調査
- ・教育、研究、FD 活動（統計調査・分析による教育カリキュラム等の改善を含む）
- ・学校法人立命館が設置する各校との一貫教育指導（生涯学習支援を含む）および統計調査・分析
- ・その他、上記各号に関連し、または附随する目的

(2) 個人情報の管理

受験生の個人情報は、法令に則り、漏洩、滅失、き損等がないよう安全に管理します。

(3) 個人データの提供を伴う業務委託

個人データの取扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

(4) 入学試験の統計資料について

受験生から取得した個人情報は、各種の統計処理を施した上で、今後の入学試験の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に使用します。なお、公開される統計資料により個人が特定されることはありません。

21. 過年度入試結果等

過年度の（総合型選抜）AO 選抜入学試験の結果は以下の URL よりご確認ください。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/ao/result.html>

昨年度実施した（総合型選抜）AO 選抜入学試験の講評を公開しています。以下の URL よりご確認ください。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/ao/archive.html>

今年度実施予定の入試イベントについては、以下の URL よりご確認ください。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/event/>

【補記】TOEIC®、TOEFL®は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。

立命館大学入学センター

〒603-8577

京都市北区等持院北町 56-1

TEL : 075-465-8162